



北公民館

平成18年度

岡田校区愛護部連絡協議会の活動報告

岡田校区愛護部連絡協議会は10月に劇団「風の子」による「たからをこめて かえさんしよ」の上演、11月に「スケート、美術館訪問、木下大サーカス鑑賞」の一日レクを実施しました。これらの企画に校区から約550名の参加があり、参加した子どもたちからも「楽しかった」との感想も聞かれました。例年以上に反響の大きかった2つの行事について報告します。

● 演劇鑑賞

「たからをこめて

かえさんしよ

10月21日(土)、岡田小学校体育館で、劇団「風の子」による演劇「たからをこめてかえさんしよ」の鑑賞会を開催しました。準備は最後まで大変でしたが、当日は入場440名の参加をいただき大盛況でした。お芝居では、舞台いっぱいに動き回る劇団員の皆さんの迫力ある演技や様々な楽器を使って出す不思議な音色に子どもたちや私たちも惹き込まれていくのを実感しました。

子どもたちも「いろんなことができてきた」「不思議な場面があつておもしろい」「かえる



▶劇の「こま



◀劇の「こま

の声やせみの声が手づくりの楽器だと聞いてびっくり」という驚きで見えていたようです。また、子どもたちは見たことのない楽器に触れることができ、とても喜んでいました。

公演後、劇団員の方々と囲んでお話をした際、子どもたちの素朴な疑問に真剣に答えてくださる劇団員の皆さんの

姿が印象的でした。本当に楽しい時間を過ごすことができました。

● 一日レク企画

11月11日(土)、一日レク企画として「スケート、美術館訪問、木下大サーカス鑑賞」を実施しました。今回の企画は、子どもたちからの「スケートに行きたい!」という声に押され、「木下大サーカス」も「美術館訪問」も…と企画が大きく膨らみました。また、参加対象に中学生も含め、総勢108名が参加しました。

当日はあいにくの雨でした。スケートは2時間貸切りだったので、のびのびと滑る子、恐る恐る滑る子、少し慣れて得意げに滑る子、と色々な表情を見ることができました。美術館では普段見られない魚の不思議な生態や美しい絵画を鑑賞することができました。サーカス会場ではドキドキ、ハラハラの空中ブランコ、カワイイ動物や珍しい動物の演技、瞬きする間もないバイク演技等々とても充実した内容でした。

また、16名の中学生全員が「縦割りグループ」のリーダーとして、行き先々で点呼を取ったり組織運営に協力しました。この日、上級生・下級生の区別なく仲良く一日を過ごせたこと、本当に素晴らしく思えました。



▶スケート大好き

